松本たけしの議員活動報告

水道問題

奈良県の水道広域化が進行中です。三宅町では、既に磯城郡単位での統合を図り磯城郡企業団に移行していますが、この先さらに県単位の企業団に移行する動きです。

水道の歴史

現在の水道は、全国的に昭和30年代～50年代にかけて普及し、ひとまわりしたころから、既に広域化の話が出てきていたようです。

そのように考えると、**広域化へ動く背景は水需要の増大以外にもいろいろあった**のでしょう。

今になって急に「人口減少で水道が危機。だから広域化」という話ではなさそうです。

三宅町水道事業の現状

非常にざっくりとした話をするならば、三宅町の場合、県からは100円/m3で購入、旧浄水場の水は60円/m3、配るのに80円/m3、売価は200円/m3といったところです。差額分を水道設備の更新費用に充てて持続可能な水道経営をするとしたら売価をさらに100円～200円ほど値上げする必要がある、と言われています。

水道事業というものは、三宅町に限らず**施設更新代をどう賄うかが価格形成に大きく影響する**類の事業であるということです。

水道事業は独立採算

水道事業は独立採算制をとることになっています。しかし、公共の福祉と安全安心の観点から他会計からの繰入や補助金等の公費負担も行なわれてきました。

現在の浄水場や配管施設は、減価償却費と長期前払金戻入から見て、半分は補助金等による手当があったものと思われます。ところが、これから先は**「広域化しないと国からは公費負担しない」**という話であるように見えます。

「予算が無いから」と言われるわけですが、**『お金のむこうには十分な生産力を持つ』日本**が30年の眠り(閉塞)を覚ます時が来ると信じて、道を選んでゆきたいと思います。

本当はどっちがトクか

施設更新を軽くするために、浄水場(水を作るところ)を集約してゆくことは一見有効な手段です。しかし、いくら浄水場を集約したからといっても配管が短くなるわけではありません。

逆に太い配管が増えるとか、非常時のために配管を2重化するなどといった話が出てきます。

また、**ダムに水源を求める場合のコスト計算は、ダムのメンテナンスや寿命の期間まで見た更新コストを見る必要があります。**更新寿命の異なる物を同一の期間(例えば30年とか)で比較することでコストを見誤るケースがあります。

その上、**何かが起きた場合の修復コストというものは通常のコスト計算には含まれないことにも注意が必要**です。**原発が良い例**です。

「本当はどっちがトク？」という観点から見たとしても、特に**ライフラインに対しては、集約を避け分散を図る**という策がトクということが多々あります。

大滝ダム(県域水道の水がめ)

※写真はニュース奈良の声
http://voiceofnara.jp/ より、

県域水道の問題はこちら⇒

県域一体化について

県水道一体化の話はR7年からのスタートを目指し、**今年から法定協議会という場で協議されることになります。**法定協議会は、参加市町村の首長レベルで構成される協議会。(議会には全部決まった後で賛否を問われる)

真に持続可能な水道経営のために望ましい形を求めて、この動きを注視し声をあげてゆきます。

NO.8 2023/2/5　発行者:三宅町議会議員　松本　健(三宅町三河613)
Tel: 090-8452-5455 Mail: matsumo.take@gmail.com Blog: http://miyake365.jp

松本たけし の議員活動報告

令和4年度の振り返り

No.8 2023/2/5

- ▶ 議会活動
- ▶ 大和平野中央プロジェクト
- ▶ 議案賛否状況など
- ▶ 水道問題

▼コチラ

miyake365 検索

活動報告

令和４年、４回の定例会の議案賛否状況及び個々のコメントを見開きに記します。

ブログの方では、個々に一般質問も含めて報告していますので、そちらもご参照ください。（http://miyake365.jp/）

今年、何といっても議会の一番の成果は、**本会議の動画公開**でしょう。中継では無く、録画のYouTube公開という形ですが、3年がかりで実現にこぎつけることが出来ました。
議会事務局にも感謝します。

ブログ⇒　　本会議動画⇒

大和平野中央プロジェクト

当初、奈良県立大学の理工系学部を令和7年先行開校、国体に合わせて令和13年新キャンパス開校という事で始まりましたが、今は、**県立工科大学として令和８年(2026年)大学院を先行設置、令和13年(2031年)学部を併設、**という風に言われています。

昨年(令和4年)の12月に、MiiMoで「知的な大和平野中央を創造する」と題して検討会が開かれ、京都大学名誉教授 小寺秀俊さんが話してくださいました。その場でも、**企業との連携、アントレプレナー(起業家) 教育、リカレント教育(学びなおし)**などをポイントとして挙げられていました。

小寺さんは初代の学長とも噂されているようです。乞うご期待。

リカレント教育（敗者復活の教育）

最近、**スウェーデンのこと**を調べています。単純に高福祉高負担の国とイメージされていますが、**高福祉の上に充実したリカレント教育**により国際競争力も高く、今の**日本の閉塞感に満ちた社会への処方箋**がそこにあると考える人も少なくありません。
たとえばこんな記事、

JCER 2060年長期経済予測⇒

他にも、「スウェーデン、リカレント」などで検索すると、いろんな記事が出てきます。

県立工科大学が、**一旦就業についた人への門戸を広く開放する**ことができるならば、大学自体の特色付けや質向上はもとより、他にもはかりしれない好影響を期待できると思います。

成人教育というバイパスが設けられることは、従来、一本道であった小中高校教育過程にひとりひとりの個性を重視した教育の可能性をも生み出すことでしょう。

また、皆が生涯において教育の機会を身近に感じることが出来るなら、その教育によって生み出される力は、必ずや社会の元気につながってゆくでしょう。

技術革新の激しい現代にあって、生涯教育の機会はこの先の日本社会に無くてはならないものに違いありません。

「奈良から変える」、それも「大和平野中央から変える」、その鍵が県立工科大学にあると信じ、自分のやれる事をやってゆきたいと思います。
必要なのは、日本のシリコンバレーよりむしろ、『日本のスウェーデン』！

【令和４年3月議会】

令和４年度第１回定例会（3月議会）案件一覧（抜粋）　2022.3.24　松本

NO	案件名	概要	賛否	状況
議案１	令和４年度三宅町一般会計予算について	一般会計38億2000万円（前年比+1億8000万円）	賛成多数	反対：池田
議案２	令和４年度三宅町国民健康保険特別会計予算について	8億4500万円(前年比+3500万円)	賛成多数	反対：川鰭、池田
議案３	令和４年度三宅町後期高齢者医療特別会計予算について	1億5170万円(前年比+2199.2万円)	賛成多数	反対：池田
議案４	令和４年度三宅町介護保険特別会計予算について	8億4000万円(前年比+2700万円)	賛成多数	反対：池田
議案１１	一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	令和３年８月の人事院勧告に従う給与等の引き下げ	賛成多数	反対：川鰭、池田
議案１２	特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について	令和３年８月の人事院勧告に従う給与等の引き下げ	賛成多数	反対：池田
議案１３	三宅町議会議員の議員報酬等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	令和３年８月の人事院勧告に従う給与等の引き下げ	賛成多数	反対：池田
議案１５	職員の分限に関する手続き及び効果に関する条例の一部を改正する条例の制定について	人事評価制度導入に伴い、評価の結果を分限に反映させるなどの条例の改正	賛成多数	反対：川鰭、松本 渡辺
議案１９	三宅町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	令和6年の県内統一に向けた税額の変更、ほか	賛成多数	反対：川鰭、池田
承認２	（専決報告）令和３年度三宅町一般会計第１１回補正予算について	行政訴訟に対する弁護士選任等費用の予算化	賛成多数	反対：松本、渡辺
発議１	三宅町政務活動費の交付に関する条例の一部を改正する条例の制定について	政務活動費の公開（インターネット）を可能とする	賛成全員	
発議２	三宅町議会の議員の定数を定める条例の一部を改正する条例の制定について	定数１０を定数９に変更	賛否同数 議長賛成	反対：松本、渡辺 森内、池田
発議３	保育士の抜本的な処遇改善を求める意見書	コロナに伴う保育士の処遇改善を求める	賛成多数	反対：久保、瀬角 松田
発議４	日米地位協定の見直しを求める意見書	コロナに伴う日米地位協定の見直しを求める	賛成多数	反対：久保、瀬角
発議５	ロシアによるウクライナ侵攻についての対応を求める意見書	ロシアのウクライナ侵攻への対応を求める	賛成全員	

◆発議

発議４　**日米地位協定の見直し**を求める意見書。　コロナの水際対策という面からも
（発議者）　不平等条約である地位協定の見直しを再度求めるもの。　→　可決

◆討論

発議２　**議員定数削減**に反対。議会がちゃんと機能するように、本来の議会改革を進
<反対>　めるために定数削減は逆効果。（定数削減は議会改革ではない）

承認２　**弁護士費用**の補正予算（専決）に反対。プロポーザル審査の不備に対し、
<反対>　みずからの手で再調査することを怠ったことへの責を問う。

議案１　議案には賛成するが一言。予算編成方針で町長は「失敗を経験に」と言って
<賛成>　いるが、その前に「失敗を深堀り」して、**「失敗をすぐその場で改める」姿勢がみられない**。失敗に「喉元過ぎれば熱さ忘れる」とならないように。

議案15　**職員の分限処分**(人事評価を降格などに反映できること)に反対。主旨は理解
<反対>　できるが、プロポーザルの件、地域おこし協力隊の件などが起きている今、時期尚早。コミュニケーションに問題がある職場で**人事評価制度が先行する事を危惧**する。

◆一般質問

「公共施設等総合管理計画改訂」

改訂案に対してパブコメを実施するも住民回答が０件であった事をどう考えるか？
将来の人口推定の値に、昨年に実施された人口ビジョンの見直し結果が反映されていない。**外注への丸投げ＆ノーチェック**と言われても仕方ないのではないか？
→修正したとのこと。

「スタートアップビレッジ」

石見駅付近の県立大学工学系誘致に関連したまちづくりについて、**町の意思、住民との対話をどう進めるか**を問う。
→**県が主導。町は主に土地の確保。必要な事は町から県にあげる。**という感じ。

【令和４年６月議会】

令和４年度第２回定例会（６月議会）案件一覧　2022.6.10　松本

NO	案件名	概要	賛否	状況
議案26	令和４年度三宅町一般会計第２回補正予算について	地方創成臨時交付金での「お買い物券」、ほか 松本の反対理由） 配布額6700万に対して経費が1000万で効率悪い	賛成多数	反対：松本
議案27	令和４年度三宅町介護保険特別会計第１回補正予算について	システム改修は、マイナンバー法に対応するもの。 松本の反対理由） 本件による個人情報保護に疑問。	賛成多数	反対：川鰭、松本 渡辺、池田
承認4	（専決報告）令和４年度三宅町一般会計第１回補正予算について	子育て世帯生活支援特別給付事業。 松本の反対理由） 550万円の給付に66万円のシステム改修費は、かかりすぎ。要見直しor対策必要。	賛成多数	反対：松本

◆討論

議案26　国からの交付金による「お買物券」「特別給付事業」について、
(承認4)　**給付額に対して経費がかかりすぎる**。昨年12月にも指摘したが
<反対>　改善姿勢が見えないことから反対。

議案27　マイナンバー法に対応したシステム改修のための補正予算に対し、マイナン
<反対>　バー法自体は国が決めた事であり、それに則ったシステム改修ではあるものの、地方議会で議決の必要な案件として上がってくる限り、地方議会としてその根本に対して意見表明すべき。**個人情報保護の観点から反対**。

◆一般質問　「**今年度予算の増額分がほとんど基金に積まれている件**」

今年度の地方交付税(町が自由に使えるお金)が1億3000万ほど増えているにもかかわらずその大半が、小学校建替えの基金と1号線道路整備に使われている。今の暮らしを下支えする政策をとるべきではないか。**積極財政、機能的財政論**の紹介。

【令和４年９月議会】

令和４年度第３回定例会（９月議会）案件一覧（抜粋）　2022.9.27　松本

NO	案件名	概要	賛否	状況
認定１	令和３年度三宅町一般会計決算認定について	歳入４３億９３９８万、歳出４１億６８４０万 実質収支２億２４６５万円のプラス	賛成多数	反対：池田
認定２	令和３年度三宅町国民健康保険特別会計決算認定について	歳入８億４９０万、歳出８億２６６万 実質収支２２４万円のプラス	賛成多数	反対：池田
認定４	令和３年度三宅町介護保険特別会計決算認定について	歳入８億１５２０万、歳出７億６８３７万 実質収支４６８３万円のプラス	賛成多数	反対：池田
認定６	令和３年度三宅町水道事業会計決算認定について	事業会計を損益計算書、貸借対照表により報告 なお今年から、磯城郡水道企業団に移行	賛成多数	反対：池田
発議６	安倍元総理大臣の国葬見直しを求める意見書	国葬の見直しを求めるもの	賛成少数	賛成：川鰭、松本 渡辺、池田

◆発議

発議６　**安倍元総理の国葬見直し**を求める意見書　→否決
<発議者>

◆一般質問「県域水道一体化」3町での企業団の結果が出ていない段階での県一体化は何？
「県立大学」　**施設の住民への開放、ゼロエネルギービル**とする提案

【令和４年12月議会】

令和４年度第４回定例会（12月議会）案件一覧（抜粋）　2022.12.12　松本

NO	案件名	概要	賛否	状況
発議7	最低賃金の改善と中小企業支援策の拡充を求める意見書	最低賃金時給1500円と、それに向けた中小企業支援策を求めるもの	賛成多数	賛成：川鰭、松本 渡辺、森内、池田
発議8	優性保護法問題の早期全面解決を求める意見書について	早期に優性保護法被害者の人生被害を償うとともに優生思想解消への施策の実施を求めるもの	賛成全員	

◆一般質問　「県域水道一体化」　**県のシミュレーションに対する疑問点**など